

きこえとことば通信

2022 (R4) 年5月
小金井第二小学校
こだま学級
Tel.042-385-3327

五月晴れの日が続き、緑がどんどん深まる季節になりました。こだま学級でも新学期を迎えて、それぞれの学習がスタートしています。一人一人と向き合いながら、「人の話を聞くのが楽しい!」「話をするのが楽しい!」という気持ちを育てることを大切に、それぞれの課題に取り組んでいきたいと思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。

学校訪問 ありがとうございます

こだま学級の担任が、各在籍校を訪問し、担任の先生や特別支援教育コーディネーターの先生方と子供の様子や指導について、話す機会を設けさせていただきました。今後も、在籍校と連携を図り、よりよい指導につなげていきます。ご協力をよろしくお願いいたします。

保護者会へのご参加 ありがとうございます

4月14日に、第1回目の保護者会を行いました。担任紹介、学級説明、個別指導のねらいや活動の概略、グループ活動のめあてや様子などの説明をした後、新担当との顔合わせを行いました。ご多用の中、ご出席いただきありがとうございました。また、保護者会でお配りした資料をお持ちでない方は、担当までお声かけください。

※2学期の保護者会は10月18日(火)10時からの予定です。

5・6・7月の予定

5月 3日(火) 憲法記念日
4日(水) みどりの日
5日(木) こどもの日
連休明け 1年生指導開始

※担当の出張などで通級がお休みになる場合には、個別にお知らせいたします。

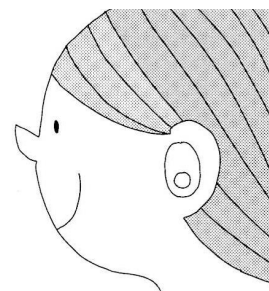
7月 5日(火) 1学期個別指導終了
6日(水) 全体グループ学習
個人面談開始
14日(木) きこえグループ学習
15日(金) 吃音グループ学習



(2学期は、9月2日(金)から通級開始予定です)

今月の特集

きこえにくいて、どんなこと？



補聴器や人工内耳について

さまざまな理由により、音や声が聞こえにくい人が音の聞こえを助けるために使う機器です。人によって聞こえにくさの程度はさまざまで、補聴器や人工内耳を装用している人、装用していなくても日常生活に困り感を感じている人もいます。

	補聴器	人工内耳
どんなもの？	音を大きくする機器。静かな環境で1～2m程度の音が聞こえやすくなります。 	音を感じる部分の代わりをしてくれる機器。電気の力で聞く神経に働きかけて、音を感じられるようにしています。 
こんな特徴があります	- 水や汗に弱い。 - 周りがうるさいと、聞こえにくい。 - 複数の会話が聞き取りにくい。 - 屋外や後ろから話しかけられた時は、聞き取りにくい。または聞こえない。 - 音によって、耳が痛いといううるさく聞こえることがある。 - 雑音でも大きくしてしまうので、疲れる。（必要な音だけ大きくなるわけではない） - 全てがはっきり聞こえるわけではない。 - 早口だと聞き取れないこともある。	
こうすると分かりやすく、負担も少なくなります！	- 口元を見せて話す。 - 文字や絵に描いて示す。（視覚的な補助があることで、確実に情報を得ることができます。） - 近づいて、前から話す。（話をする人に注目できます。） - 大事なことは、周りが静かになってから話す。 - 学級での座席は前から2～3列目が良いとされています。	

改良がなされている補聴器や人工内耳も、万能ではありません。こだま学級では、子供たちの聞こえにくさを理解しつつ、伝えたい気持ち、分かりたい思いを大切に育てていきます。